

セグメント情報等

セグメント情報

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。各事業セグメントは、グループ各社において異なるサービスを提供していることから、連結会社ごとに管理を行っております。

従って、当行グループは、各社単独のサービス別のセグメントから構成されており、主として「銀行業（中国銀行）」、「リース業（中銀リース）」、「証券業（中銀証券）」の3つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務・貸出業務を主として多岐にわたる金融サービスを行っております。「リース業」は、物品のリース・割賦を行っており、「証券業」は、金融商品仲介を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおりであります。

報告セグメントの利益は、経常損益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	114,142	10,939	4,211	129,293	3,413	132,706
セグメント間の内部経常収益	2,356	306	91	2,754	1,920	4,674
計	116,499	11,245	4,303	132,047	5,333	137,381
セグメント利益	27,931	823	737	29,492	1,922	31,415
セグメント資産	8,439,546	30,806	8,557	8,478,910	25,259	8,504,169
セグメント負債	7,921,640	14,965	3,688	7,940,295	11,680	7,951,975
その他の項目						
減価償却費	4,329	40	17	4,388	39	4,427
資金運用収益	80,016	106	3	80,126	115	80,241
資金調達費用	13,759	66	2	13,829	0	13,829

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業、クレジットカード業、銀行事務受託業、金融商品取引法上の投資運用業・助言業を含んでおります。

当連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	111,475	11,062	2,640	125,177	3,575	128,753
セグメント間の内部経常収益	1,986	250	91	2,327	1,849	4,177
計	113,461	11,312	2,731	127,505	5,425	132,930
セグメント利益又は損失(△)	21,919	873	△100	22,692	1,815	24,508
セグメント資産	8,225,712	34,967	8,951	8,269,631	26,132	8,295,763
セグメント負債	7,708,809	19,037	4,480	7,732,328	11,976	7,744,304
その他の項目						
減価償却費	4,233	86	17	4,337	34	4,372
資金運用収益	80,230	111	4	80,345	183	80,528
資金調達費用	17,204	68	2	17,276	0	17,276

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業、クレジットカード業、銀行事務受託業、金融商品取引法上の投資運用業・助言業を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(1) 報告セグメントの経常収益の合計額と連結損益計算書の経常収益計上額

(単位:百万円)

経常収益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	132,047	127,505
「その他」の区分の経常収益	5,333	5,425
引当金表示組替	△261	△131
セグメント間取引消去	△4,674	△4,177
連結損益計算書の経常収益	132,445	128,621

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

(2) 報告セグメントの利益の合計額と連結損益計算書の経常利益計上額

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	29,492	22,692
「その他」の区分の利益	1,922	1,815
セグメント間取引消去	△492	△812
連結損益計算書の経常利益	30,922	23,696

(3) 報告セグメントの資産の合計額と連結貸借対照表の資産計上額

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	8,478,910	8,269,631
「その他」の区分の資産	25,259	26,132
セグメント間取引消去	△23,155	△28,294
連結会社株式消去	△13,718	△13,718
連結貸借対照表の資産合計	8,467,295	8,253,750

(4) 報告セグメントの負債の合計額と連結貸借対照表の負債計上額

(単位:百万円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,940,295	7,732,328
「その他」の区分の負債	11,680	11,976
セグメント間取引消去	△23,214	△28,373
連結貸借対照表の負債合計	7,928,760	7,715,931

(5) 報告セグメントのその他の項目の合計額と当該項目に相当する科目の連結財務諸表計上額

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	4,388	4,337	39	34	△51	△40	4,376	4,331
資金運用収益	80,126	80,345	115	183	△530	△874	79,711	79,654
資金調達費用	13,829	17,276	0	0	△38	△47	13,790	17,229

(注) 減価償却費の調整額は連結会社間のリース資産に係るもので、資金運用収益及び資金調達費用の調整額はセグメント間取引に係るものであります。

関連情報

I 前連結会計年度

1 サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	役員取引業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	48,629	41,879	17,144	25,052	132,706

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度

1 サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	役員取引業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	51,427	37,466	18,008	21,851	128,753

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

I 前連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
減 損 損 失	148	—	—	148	—	148

II 当連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
減 損 損 失	222	—	—	222	—	222

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

I 前連結会計年度

該当ありません。

II 当連結会計年度

該当ありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

I 前連結会計年度

該当ありません。

II 当連結会計年度

該当ありません。

[1株当たり情報]

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	2,831円94銭	2,854円26銭
1株当たり当期純利益金額	111円19銭	85円67銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	111円05銭	85円55銭

(注) 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

		前連結会計年度末 (2018年3月31日)	当連結会計年度末 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	538,534	537,818
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	269	311
うち新株予約権	百万円	269	311
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	538,265	537,506
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	190,069	188,316

(2) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額

		前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	21,258	16,199
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	21,258	16,199
普通株式の期中平均株式数	千株	191,174	189,090
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	245	249
うち新株予約権	千株	245	249
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—